

2021年6月16日

各 位

山銀リース株式会社
株式会社山形銀行

山銀リース株式会社における「ESG リース促進事業」の取組について

株式会社山形銀行(代表取締役 頭取 長谷川 吉茂)の100%子会社山銀リース株式会社(代表取締役 社長 柿崎 正樹)は、環境省の脱炭素社会の構築に向けた ESG リース促進事業補助金事業において、特に優良な取組を行なっているリース事業者としての指定を受けましたのでお知らせします。

「令和3年度 ESG リース促進事業」制度の特徴に、中小企業等が脱炭素機器をリースにより導入した場合に、総リース料の1~4%の補助金を国(環境省)から交付される仕組みがあります。

更にリース会社が ESG 要素を考慮した優良な取組を行なっている場合は、補助金が基準補助率に1%上乗せされますが、山銀リースは従前より ESG 要素を加味した審査を行なっていることが評価され、上乗せ対象となる指定リース事業者としての認定を受けました。

なお中小企業者も自社が属するサプライチェーンの中で脱炭素化の目標設定を行なっている等の、優良な取組を行なっている場合は、極めて先進的な取組として補助率が基準補助率に更に1%上乗せされ、計2%加算されるため、リース利用に大きなメリットがあります。

山銀リースは補助制度活用によりリース料低減を実現し、脱炭素機器導入を後押しすると共に、地球全体の環境保全に資する活動に熱心な ESG 経営を実践する地域の中小企業を支援してまいります。

以 上